



つばめ だより

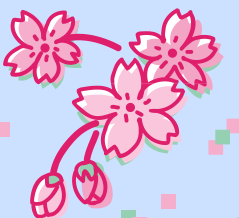


〒569-0015 高槻市井尻2丁目37番8号
TEL 072-660-3600 (代表) FAX 072-660-3601
<http://www.kyousei-fukushi.or.jp/warouen/>

発行元：社会福祉法人 恭生会 和朗園・佐和

発行月：平成25年4月 VOL. 44

散歩道
春の陽気で
桜咲く



春の陽日に誘われるかのように、和朗園近隣にも桜前線が到来。
今、まさに桜満開、春らんまん
散歩道で、柔らかな日差しを浴び、白い輝きを放つ桜の花びら達を目の前にして、利用者の方々も、足を止め思わず見とれてしまいます。
お花見行事や日々の散歩などを増やし、利用者の皆様に見事な桜を満喫していただけたらと、思います。

季節のイベント

2・3月は、さまざまな季節のイベントがありました。去年新設されたかんまき和光保育園の園児たちが卒園コンサート披露したり、早春のイベントが盛りだくさんで、楽しいひと時を楽しめました。



ひな祭り



観梅会



バレンタインデー



節分



かんまき和光保育園児卒園コンサート

ボランティニアのオカリナやヘルマンハーブの演奏は、あまり見たことのない楽器で幻想的な音色でした。フラメンコの「カルメン」ショーは力強い歌と踊りが印象的でみなさんの心も踊りました。



オカリナ演奏

ボランティニアご紹介



フラメンコ「カルメン」ショー



ヘルマンハーブ 演奏

三保ヶ関親方ご来館

元大関 増位山



三保ヶ関親方・阿覧関



今年も和朗園に大相撲大阪春場所の開幕に合わせて、元大関・三保ヶ関親方が来館されました。ロシア出身の阿覧関も揃って来館、本当に大きく、圧倒されました。往年のヒット曲「そんな夕子に惚れました」を披露、拍手喝采でした。



ケアハウス佑和・ニュース

グルメツアー

毎月1回、美味しい物を食べようと、皆でグルメツアーに出かけています。ビールやお酒も注文されて、楽しく食事をされています。これからも未知なる美味しい物を探して、皆さんと食べ歩きたいとおもいます。



自治会

懇親会

3月に異動してきた職員の紹介や挨拶をはじめ、新役員の選出など、新年度にむけての準備となる懇親会となりました。入居者と職員で作った「桜もち」を食べながら意見交換を行いました。



健康体操教室

入居者の健康維持・増進のため、健康体操を行っています。スポーツトレーナーの指導により、体力に合わせた無理のない運動を行います。気持ちよく体を動かして、健康で楽しい毎日を手に入れましょう。



4月から、新クラブ活動として「書道クラブ」を始めます。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。



栄養だより

なんでもこなす万能野菜(キャベツ)

◆「春キャベツ」と「冬キャベツ」

キャベツは大きく分けて2種類あります。葉がしっかりと巻かれてずつしりとした重量感が特徴の『冬キャベツ』と葉の巻きがゆるく、やわらかい『春キャベツ』があります。



◆春にとれるから春キャベツ？

「春キャベツ」は、お店によって「新キャベツ」と表示されていることがあります。実はキャベツは一年中収穫される野菜です。品種により、種まきの時期が異なり、全国のどこかで収穫ができます。今の時期は「春キャベツ」と「冬キャベツ」の両方が出回っていることもあります。「春キャベツ」は、正確には「春系キャベツ」といわれる品種で、同じ品種のキャベツが春に収穫されるから「春キャベツ」というわけではありません。

◆ 良い春キャベツとは？

春キャベツは、何と言っても生で食べてこそおいしい、そのやわらかさがいちばんの特徴ですので、選ぶときには、

- 巻きがゆるくふつくらしているもの
- 頭がとがっていないもの
- 葉の緑色が濃いもの
- 張りのあるもの
- 芯の切り口がちいさく新しいものを選びましょう。

春キャベツは、葉がやわらかくて薄いぶん、ふつうの冬キャベツよりもしおれやすく保存できる期間も短めになります。買ってきたらおいしく食べて、できるだけ早く使い切ってください。

■ キャベツの豆知識（キャベツの名前の由来）

キャベツという名は英語のキャベッジがなまったものです。キャベッジは、頭でつかちをからかう古いフランス語カボシユからつけられました。

◆ ホームページをリニューアルしました

ホームページに各施設の情報を更新していきますので、ご覧ください。

<http://www.kyousei-fukushi.or.jp/warouen/>

◆ お知らせ

掲載写真等に支障がございましたら、施設までお伝えください。

◆ ごあいさつ

日頃より、当施設の運営に対し、ご利用者の皆様をはじめ、ご家族、地域の皆様には温かいご支援とご協力をいただきまして、心から御礼と感謝を申し上げます。

この度、和朗園の施設長として就任いたしました上田でございます。前施設長が築いてきた施設運営を見習い、微力ではありますが努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

さて、皆様もご承知の通り、当施設には居宅系サービスと入所系サービスがあります。居宅系サービスの大きな関心事には、「地域包括ケア」体制の理念にもありますように、高齢者ができる限り住み慣れた地域で長く暮らし続けるためにどのような高齢福祉サービスを提供していくべきかがあります。

また、入所系サービスの大きな関心事には、「入所の皆様の生活の質をどのように向上していくのかと、在宅復帰をどのように支援していくのか」があります。

このような関心事を踏まえ、総合介護福祉施設全体として、どのようにご利用者・ご家族・地域社会に対し貢献していくのかを検討しつつ、高齢福祉サービス提供に取り組んで参りたいと考えております。

総合介護福祉施設 和朗園
統括施設長 上田 拓